

海域の概要

本湾は、三陸海岸に存在する湾で、湾奥には越喜来浪板海水浴場があります。湾全体が三陸町に存在し、湾内ではワカメ・ホタテなどの養殖漁業も盛んです。



Specification

諸元

湾口幅：2.2 km

面積：18.8 km²

湾内最大水深：9.3 m

湾口最大水深：9.3 m

閉鎖度指標：1.97

備考：環境基準類型指定水域

Location

範囲または位置

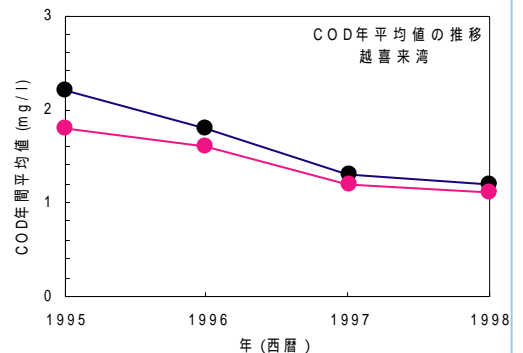
岩手県気仙郡三陸町大塩崎と同町脚崎を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域。



環境

水質は、全般に良好ですが、夏季に悪化する傾向にあります。このため、水質監視の充実や、汚染源に対する総合的な対策等が講じられ、COD値年平均値からみると、減少傾向にあります。

底質は、岸付近は岩礁ですが、それ以外は中砂から細砂となっています。



自然

温暖な気候と変化に富んだりアス式海岸をもつ自然豊かな美しい湾です。沿岸域は陸中海岸国立公園に指定され、中でも、首崎は越喜来湾の最東端にそそり立つ巨大な岩峰で、「海のアルプス」の名にふさわしい景観を呈しています。

黒潮と親潮が交わる沿岸は豊かな魚種に恵まれ、全国でも有数のフィッシング・スポットであり、湾内はマコガレイやナメタガレイ、アイナメ、ソイ等の釣り場としても人気があります。

湾内の一部にはガラモ場やコンブ場等の大型褐藻類の藻場がみられます。

湾奥には浦浜・浪坂海水浴場があり、夏の訪れとともに青い海と木々の緑を目当てに大勢の海水浴客で賑わいます。背後には夏中山(標高717m)が迫り、北限のホンシュウジカが放牧されています。



首崎

文化歴史

歴史を思わせる風物詩として、「五年大祭」と「すねか」が行われます。五年大祭ではみこしや山車、権現様、行列が繰り出すほか、三陸小唄の手踊りも華やかな彩りを添えます。



すねか

産業

主産業は水産業で、好条件に恵まれた三陸漁場は、昔から刺し網やイカの1本釣りほか、サケなどの定置網が盛んです。しかし近年、漁場は厳しい環境にあり、採る漁業から育てる漁業への転換を早急に図らなくてはならない状況にあります。水産資源を増やすため、アワビ、ホタテ、ウニなどの稚貝放流を行っているほか、ワカメ、ホタテ、ホヤなどの養殖漁業を積極的に行っており、「キッピンアワビ」ブランドのアワビの改良研究が行われています。



キッピンアワビ